

2013年度 株式会社JCN横浜 放送番組審議会 議事録

日時 2014年3月5日(水) 15時30分～18時00分

場所 港南区上大岡西1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー5階
ウィリング横浜 研修室503

出席者(敬称略)

【審議委員】

委員長 山野井正郎
副委員長 本多 淳一
委員 片桐 為義
鵜田 要一
原 久美子
田中 啓介
渡辺 ひとみ
※欠席 新井 克弥

【局側】

株式会社JCN横浜

樋江井 和徳(代表取締役社長)、清水 政弘(取締役技術部長)、山下 山人(取締役管理部長)、
小松 俊一(取締役お客様サービス部長)、和田 貴行(企画・制作部長)、
矢野 正泰(企画・制作部担当課長)、室橋 知子(企画・制作部 編成・制作グループリーダー)、
大和 毅(企画・制作部 渉外・広告グループリーダー)、松本 範子(企画・制作部 渉外・広告グループ
主任)

ジャパンケーブルネット株式会社

日沖 英明(神奈川エリア制作室長)

放送番組審議会概要

- (1) 審議会次第・出席者等の紹介(和田部長)
- (2) 代表者挨拶・会社概要説明(樋江井社長)
- (3) 委員長・副委員長選任
- (4) コミュニティチャンネルダイジェスト版視聴
- (5) コミュニティチャンネルについて(矢野担当課長、室橋 GL)
- (6) 本部・エリア番組について(日沖室長)
- (7) 番組編成、放送に関するご意見など

●委員長・副委員長選任

任期満了に伴い、事務局案として、委員長は山野井正郎氏、副委員長は本多淳一氏の再任を提案。
⇒全員一致で委員長に山野井正郎氏、副委員長に本多淳一氏の再任が決定。

●番組説明（矢野担当課長、室橋 GL、日沖室長）

その他の取り組み

- ・危機発生時における行政との協力協定について
港南区は既に締結済み。他の3区においても、3月中に締結予定。
協定の内容は、横浜市ケーブルテレビ協議会が市と結んでいる協定が基本となる。
- ・BCP 訓練（緊急放送訓練）の実施
中継を入れた訓練を実施。
30分の生放送を防災番組として放送。
- ・緊急対応マニュアルの策定
海の公園にライブカメラを設置。
その際、光ケーブルの専用線を敷設したので、今後は花火大会の生中継も技術的に可能となる。

●委員からの主な意見・質疑応答等

- ・デイリーよこはまについては、キャスターを変えれば新鮮になるという問題ではないと思う。
ペットも！はペットオーナー向けだけに作るというのではなく、
ペットを飼っていない人向けの内容も必要なのでは。
栄区は子どもよりペットの方が多だけに、モラルやマナーアップにつながる内容も意識して欲しい。
- ・かながわ情熱アスリートについては、引退したアスリートが訪問するということだが、
現役のアスリートにもっとスポットを当ててほしい。
J:COM との統合で自主制作番組が圧迫されるのではないか。
「地域」「都市」を考えるものを番組として作ってほしい。
地域の駅の周りの紹介する番組や、お年寄りと子供が接点をもつ番組をぜひ制作していただきたい。
- ・子育て支援拠点を運営していると地上波などの他のメディアからの取材機会も増えた。
しかし、動員の人数や設備は大きくなって、番組を作る上での注文が多く、配慮に欠ける面が多く見受けられた。
JCN よこはまには丁寧に取材していただいてお礼を申し上げたい。
大雪の際は、バスの運行情報を得ることが難しく、子育て支援拠点を休館にするか否かの判断に困った。
HP上では曖昧な情報が多いため、より詳しいバスの運行情報を集約できるのであれば、とても有益な情報となる。
- ・ペットも！について、終生飼育や畜犬登録を取り上げていただいているが、
ペットを飼う上でのエチケット、マナーも取り上げていただけると嬉しい。
横浜は自然が多い所なので、横浜の自然の良さを知っていただける番組があれば。
- ・エリア番組に4区が入っていない。4区に足を運んでもらえる番組作りをして欲しい。

大雪などの状況の時に交通機関の情報が得られるよう早い対応をお願いしたい。
金沢区を含め4区をもっとPRしてほしい。

- 4区の情報発信をするだけでなく、4区を有機的に繋げるハブとして動いてほしい。
- 身近なきめ細かい情報を拾い上げて欲しい。
- 安心・安全の情報をリアルタイムで放送していただければ状況が分かる。
港南区の獣医師さんはボランティアで学校の動物を診ているが、そういった視点の番組も放送してほしい。
来年に期待が持てる番組審議会であった。

以上